

(お知らせ)

20.8.25  
統合幕僚監部

## 平成20年度自衛隊統合防災演習(実動演習)について

自衛隊は、下記のとおり平成20年度自衛隊統合防災演習(実動演習)を実施いたします。

### 記

#### 1 目的

東南海・南海地震発生時における自衛隊の統合運用による対処要領を関係機関と共同して実践的に演練し、統合防災対処能力の維持・向上を図るとともに、自衛隊東南海・南海地震対処計画の検証に資する。

#### 2 主要演練事項

- (1) 自衛隊の協同による初動対処要領及び部隊集中要領
- (2) 自衛隊の協同による後方補給要領
- (3) 統合幕僚監部及び災害派遣部隊並びに関係機関との調整・連携要領
- (4) 統合幕僚監部等による部隊等の活動状況の把握

#### 3 演習概要

- (1) フェーズ1(機能別訓練)とフェーズ2(総合訓練)に区分して実施する。
- (2) 訓練の特徴は、次のとおり。

##### ア フェーズ1(機能別訓練)

自衛隊独自の訓練として、自衛隊東南海・南海地震対処計画に基づく大規模震災災害派遣の際の初動対処要領等を演練する。主な訓練項目は次のとおり。

- (ア) 部隊集中訓練
- (イ) 統合情報訓練
- (ウ) 統合通信訓練
- (エ) 統合後方補給訓練
- (オ) 野外手術システムの洋上訓練

##### イ フェーズ2(総合訓練)

政府主催の総合防災訓練と連携し、関係省庁、関係機関、大阪府等と共同して、災害派遣時の諸活動並びに調整及び連携要領を演練する。主な訓練項目は次のとおり。

- (ア) 政府調査団派遣訓練
- (イ) 近畿府県合同防災訓練
- (ウ) 広域医療搬送訓練

#### 4 時期

- (1) フェーズ1：平成20年8月29日(金)～8月31日(日)
- (2) フェーズ2：平成20年9月1日(月)

#### 5 実施場所

演習参加部隊等の所在地、大阪府内各訓練場及び同周辺海空域等

#### 6 統裁官

統合幕僚長

#### 7 参加部隊等

- (1) 幕僚監部等：統合幕僚監部、情報本部及び自衛隊指揮通信システム隊  
人員約50名
- (2) 陸上自衛隊：各方面隊、中央即応集団、通信団、警務隊、施設学校及び補給統制本部  
人員約1,000名、車両約370両、航空機約20機
- (3) 海上自衛隊：自衛艦隊、呉地方隊、教育航空集団及びシステム通信隊群  
人員約200名、車両約10両、艦船2隻、航空機1機
- (4) 航空自衛隊：航空総隊、航空支援集団、航空教育集団、航空開発実験集団、航空システム通信隊、航空機動衛生隊、補給本部及び自衛隊岐阜病院  
人員約300名、車両約30両、航空機約10機
- (5) 合計：人員約1,600名、車両約410両、艦船2隻、航空機約30機

#### 8 関係機関等

内閣府、消防庁、警察庁、海上保安庁、大阪府等